

【平成31年度多職種連携研修計画】（素案）

目的（テーマ）	内容	形式				定員	時期
		規模（会場）	形態	対象者	レベル		
(1) 相互理解の促進	① 医療関係者向け研修 『介護サービスについて』 講師：未定	中規模	座学講義	医療関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	② 介護関係者向け研修 『高齢者の医療機関への受診について』 講師：未定	中規模 (テレシアター)	座学講義	介護関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	③ オープンカンファレンス 『多職種による症例の振り返りと共有』	中規模	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	100名程度	随時
	④ 研修会コーディネート	※4月に各職能団体に意向を調査し、コーディネートする					
(2) 連携強化	⑤ 看取り 1) 大規模研修会 『それぞれの場所での多職種による看取りの実際』 2) 施設看取りへの支援 『施設等での看取りケアの好取組事例報告』	大規模 (国際ホテル) 中規模 (テレシアター)	対話体験（シンポジウム・GW） 座学講義	混合 介護関係者	中級～上級 中級～上級	300名以上 100名程度	11月30日 9月予定
	⑥ 入退院支援 「はこだて入退院支援連携ガイド」活用促進 「はこだて医療・介護連携サマリー」活用促進 ※各団体・各機関との共催 ※退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	小規模	対話体験（事例検討・GW）	実務者	中級～上級	30名程度	未定
	⑦ 急変時対応 『高齢者の急変から病院受診（救急搬送）の事例報告』	中規模	対話体験（シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	100名程度	3月予定
	(3) 多職種連携の 専門性の向上	⑧ 函館市における多職種連携への理解の促進 ※各団体・各機関との共催 ※出前講座メニュー	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	30名程度
(4) 人材育成	⑨ センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 (教員)	未経験者	数名	随時